

会議録（要点筆記）

| | |
|---------------|--|
| 会議名 | 令和4年度第1回米原市まち・ひと・しごと創生に関する有識者会議 |
| 開催日時 | 令和4年9月14日（水）13時30分～15時30分 |
| 開催場所 | 米原市役所本庁舎 会議室4A |
| 出席者および 欠席者 | <p>【出席者】金井毅委員、萩原和委員、川瀬篤志委員、川村千恵委員、富岡尚子委員、中辻克明委員、古川友亮委員、古澤宏之委員、馬淵英樹委員</p> <p>【欠席者】西脇栄子委員、山崎剛司委員</p> <p>【事務局】政策推進部 川瀬部長、政策推進課 松村課長、池田課長補佐</p> |
| 議題 | <p>(1) 令和3年度の事業について</p> <p>(2) 米原市の人口推移について</p> |
| 結論 | <p>令和3年度地方創生推進交付金活用事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象の2つの事業について、コロナ禍であること、来年度以降さらなる課題に取り組むことなどの付帯条件付きで「3 効果があった」という評価で問題ないという結論になった。また、市独自の KPI を設定し効果検証を行うという意見も出た。 ・その上で、今ある資源を活かし、米原らしさが発信できるコンテンツの創出を行い、うまく情報発信することが重要である。また、いきなり大きな事業を行うのではなく、小さなサクセスストーリーの積み重ねが大きな流れが生まれることが多いという意見が出た。 |
| 審議経過 | <p>1 開会</p> <p>コロナの流行について言うと、日本だけが相当厳しく、海外ではマスクをしておらず、相当通常に戻っており、日本は神経質だと思うが、徐々にこれは戻っていくのかとも思う。また、ウィズコロナの言い方をされているが、コロナが流行したことで大きく社会の常識が変わってきているので、実際今地域にとってはチャンスかと思って見ているところがかなりある。分散をしたり消費構造も変わったことによって、実は地域の企業では売れ始めている商品があったり、それから物流も家にいる時間が増え、通販とかネットとかで買い物をしたことにより、物流コストについても最近は許容度が下がってきている感じがある。そのあたりをどのようにやっていくかを含めて、この米原の中でもいろんなところにあるチャンスは生かしていけると思うし、地の利を生かしたことができるのではないかと思う。</p> <p>今日はそんな視点から、外の視点から、皆様と一緒に議論させていただければと思うので、よろしく願います。</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 令和3年度の事業について</p> <p>それでは、これから協議事項に入る。</p> |
| 座長 | |

| | |
|-----|--|
| | <p>協議事項（1）について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>（資料1・2に基づき事務局から説明）</p> |
| 委員 | <p>自転車の関係で、資料にある6つの市町とはどこか。</p> |
| 事務局 | <p>滋賀県の他に草津市、守山市、野洲市、大津市、米原市である。</p> |
| 委員 | <p>観光面から言うと、ここで宿泊してもらい、ご飯を食べてもらうということで、南側は整備を進めたりしているが、琵琶湖一周を考えたら、連携を強化していただけたらと思う。</p> |
| 座長 | <p>スタートアップ支援の説明のところで、事業、企業の誘致ができなかったというKPIを示したが、これは法人だけなのか。個人事業は入れていないのか。</p> |
| 事務局 | <p>そうである。</p> |
| 座長 | <p>区分も必要な気がする。また、個人事業主がこれから活躍をしてくる場になってくると思うので、法人だけではなく、何か事業を起こそうとこちらに来た方に対して、きちんと評価をしてあげたり支援をしてあげたりということをしてほしいと思う。それが結果として、法人になっていく可能性もあるのではないかなと思う。もう少し緩やかに見てあげてもいいのではないかな。米原で仕事しよう、〇〇を作ろうとなった方をなるべく支援できるやり方でいくことがいいと思う。</p> |
| 事務局 | <p>方針としては法人個人両方を対象にしているが、KPI自体が、おそらく法人を対象にしている。</p> |
| 委員 | <p>税金の関係もあるからそうなると思うので、そうなのだと思う。</p> |
| 委員 | <p>支援はやはり法人に限らず、サポートできるようにしたい。</p> |
| 座長 | <p>その方がいい。趣旨をみていると、法人もすぐに加担はしてくれるが、なかなかそこまで思い切った決断をするタイプの人が日本では少ないので、まずは米原に移住して何か自分でやってみようという方がいれば、その方もうまく支援していくと将来的には何かあるのかなということも十分あり得ると思う。</p> |
| 副座長 | <p>スタートアップで言うと、地域づくり活動は米原ではよくされているし、市民大学的な要素（ルッチまちづくり大学）もある。スタートアップ支援事業でのビ</p> |

| | |
|-----|--|
| 座長 | <p>ジネスというところと、あと社会的企業といったマインドを持ってもらうということも大事だと思うので、今の既存の人材育成の制度と、この新しい制度をマッチングしてあげる機会もあってもいいのかなと思う。ルッチプラザ等もそのような場所には適していると思う。</p> <p>何をもちスタートアップかがあまりはっきりしていない曖昧なところもあり、そのため簡単ではないのかも思うので、逆にその点に違和感を覚えている人がいるという気もしなくもない。通常スタートアップと聞くと何となく IT 系などと思いがちだが、今回は飲食系ということで、その辺ではもう少し何かフィットがあるかもしれない。</p> <p>給付型奨学金であるが、実際に定住した方はまだ少ないのか。</p> |
| 事務局 | <p>始まってようやく 4 年で、今年、来年あたりから実際に効果があるのかどうか評価を行う。</p> |
| 座長 | <p>いきなり転出してしまうということはないのか。</p> |
| 事務局 | <p>聞いていると卒業生の 2 人は仕事で県外にいかれたという方いらっしゃるが、それ以外の方は今市内におられると聞いている。</p> |
| 座長 | <p>難しいことである。企業に入った時に、どうしても将来戻ってこいとなかなか言えない。帰ってくるような思いになるような形につなげていただき、仮にどうしても仕事の関係で行ってしまった方に対して、猶予とは言わないが、何かやり方を考えてほしい。</p> <p>見ていると、20 代の頃はどうしても市外へ出たがってしまうが、30 歳を過ぎ、5 年 10 年働くと自分の限界点とか、都会における自分の存在意義みたいなものに疑問を持ち始める時期が来て、結構その辺りから U ターンとか I ターンが始まってくる傾向が強い。このようなことを、同じ補助金とか補助奨学金をもらった方に対していうと、戻る仕組みを少し提供してあげると良い。</p> <p>I ターンとかされている方は、別のところに住んでいたが、なかなか戻れず他のところに行った方が多い。米原出身であれば米原に戻れるような仕掛けや職業あっせんなど先ほどのスタートアップ支援も含めて、戻ってきたらいろんな形で生活ができる仕組みがあるとより良いが、その辺は、もう少し広く考えてあげて、戻ってこないとするという話にはいけないと思うので、猶予的なものを含めたり、将来的な何か約束事の中で戻ってくる確率を上げたりする方がいいのではないかと考えている。</p> |
| 副座長 | <p>難しい問題だと思うが、地元への愛着があって、戻ってきたいと思わせる何か一</p> |

| | |
|-----------|---|
| <p>座長</p> | <p>押しということになると、例えば米原高校などの同窓会組織でそのような機能を盛り上げることもいい。対面でなくても、リモートでもいいので、チラシを打ってあげて、LINE でもいいので、こういう企業が人材募集しているというのを、その企業だけが後押しするというよりも、地域コミュニティが一緒になって押し上げるのが大事なことだと思う。米原高校のOB・OGという信頼関係は、自治体としてサポートしてあげてもいい。「米原市役所や同窓会は応援しているので、ぜひこの機会にUターンしてはどうでしょうか?」とか、情報の伝え方が大事なのかと個人的には思う。</p> <p>最後の話になってくるが、若年層、特に20代の方が減少しているという話があったが、仕方がない面もあると思うが、どの年代を連れてくるかということも考えなければいけないことだと思う。</p> <p>最近の事例なんかで言うと、気仙沼がマグロ漁船の働き手を募集されたが、昔だと借金して、漁船すべてでお金稼いで帰ってくるような時期もあったが、今はこれを逆にユーチューブで上げている。マグロ漁船に実際に乗った20代の人たちが、年収どのぐらいもらっていて、半年とか漁に行ってしまうが、その間船ではWi-fi とかが入っていて実はゲームし放題だったり、部屋は個室だったり、食事もついて、結局、年収としては20代半ばで500万くらいになる。</p> <p>それがすごくいいと。車買えましたとか、それからもう途中途中の港で降りるとお菓子買い放題とか、そういう映像を流していて、それがすごく注目されており、驚きである。やはり、年収500万とはなかなか言いにくいですが、実際に米原に住んだ方、例えばこの今回の給付型奨学金を利用し住んでいる方、もしくは移住をされてきた方がここに住んで、雪が多いとかいろんな困難はあると思うが、米原はすごくいいというのを、もっと実感して、こんな生活ができるようになったというところを発信すること、これだけで今のZ世代の子たちは意外に反応する。</p> <p>先ほど、マイクロツーリズムのところのYouTubeで発信されたと言っていたが、米原の良さみたいところで、例えば自転車があれば琵琶湖一周できるとか、夏はマリンスポーツ、冬は雪が多いのを逆手に取り、ウインタースポーツとか、あと物価が安いとか、おいしい農家が近くにあるから野菜が食べられて、米はおいしいとか、そういうことを発信し、その情報があることによって、行ってみようかな、行ってみたいなと思ってもらうことがすごく大切という気がする。結構、短絡的な話である。</p> <p>特に、SNS から見てくるのが強い。横浜から府中あたりで営業している三和交通さんは、取締役がtiktokで踊っているだけである。ちょっと小太りのおじさんが踊っているだけであるが、これがバズっている。そして、若い子たちがタクシーの運転手になりたいと言って来る。大変そうな仕事ではあるが、本当に会社が楽しそうだなと、すごく雰囲気がいいのだなと言って来る。その来たいとか面白そうとかという雰囲気の調整が、米原ではいろんなものがシーズンごとにある。</p> |
|-----------|---|

| | |
|-----|--|
| | <p>個人的に残念なのは、雪合戦がなくなったことである。あのようなことをやれる地域、参加できる地域で、何か面白いことをすることによって、この給付型奨学金をもらった子達が住んで、やはりいいよねとか、奨学金もらいたいという、その辺のいいところはちゃんと出してみながら、最終的に住んでみたいと思わせるような、そういうことを今回特に思った。</p> |
| 委員 | <p>給付型奨学金には所得制限等何か要件はあるのか。</p> |
| 事務局 | <p>一応あるが、国の所得制限よりは緩かったと思うので、低所得者層だけとかそういうものではない。</p> |
| 委員 | <p>うちは対象だったと思うが、知らなかった。うちはそこまで所得が高いわけではなく、所得制限では奨学金がぎりぎりのラインでもらえない。うちの子は、今大学で東京に行っているが、大学院はこっちで探そうかと言っていたりしている。だから、そういう人にこういう奨学金が欲しいが、なかなかそういう情報がなかった。</p> <p>あと、実感として思うのは、やっぱり都会に出ていく人は、都会の便利さとか、華やかさとかを知っている。そうすると、私らの年代になると、米原自然があっという間とか、米がおいしいとか、景色がいいとか、空気がおいしいとかっていうのはわかるが、20代後半とか30代、40代ぐらいで、駅前に何もなくて、本屋さんどこ行ったらあるのかとか、そういう基本的な便利なお店とかサービスとかというのが、なかなか米原にはない。だから結局、長浜や彦根に行ったりしているわけで、買い物1つにしても、警察署の人とかって、どこでお昼ご飯買っているのかと言ったら、駅の向こうのフレンドマートまで行かなければいけないし、駅があるのに、駅で何も賄えない。そして、今度、高専を誘致すると言っている。大きなショッピングモールが欲しいとか、都会的なデパートが来るとか、そういうものは求めている。だが、最低限の買い物が便利できる店がある等、ライフラインというか、そこら辺を充実しないと、やはり難しいところがあるのだと思う。家族と話していると意見として出てくるし、私もそのよう感じていて、商業的なお金について、米原市は別に落としてくれなくてもいいと考えているのか。だから、買い物は他所の土地でやってくれたらいいというようなところがある。その辺の駅前の開発などのことも含めて、子育てしやすい町といっても、自然があればいいわけではない。基本的に今の若いお母さん方は、カフェとか、子供を連れて遊べるようなところとかをすごく欲しがっている。そのようなものが一つ、どこかにあるだけでも子育てしやすいと思う。自然があって、山に行ったり、家族で旅行に行ったりというのは、非日常であって、日常的なことがいから住みたいと思うわけである。そういう意味では、もう少し便利なところもあっていいのかと思う。</p> |

| | |
|----|--|
| 座長 | <p>難しいと思う。結局、通常の資本主義の観点からみる場合、大きな流通店舗が来るためには、その商圈調査をするが、おそらく米原だとそれがしんどい。要するに成立しない。コンビニ1個作っても売り上げが上がらなければ来ない。</p> |
| 委員 | <p>どっちが先かだと思う。</p> |
| 座長 | <p>逆に言うと、例えば高知の山奥なんかは結構若者が来る。不便でもそこに対して魅力があるからっていうことが結構大きいので、不便でも不便なりの暮らし方があり、そこに実は楽しみがあると最近見つけた子たちが多くなってきたので、100人いるうち10人とかそんなものであるが、この子たちに対し、何か新しい暮らし方があるよと発信していく。八百屋に行かなくても農家さんが直接買えるとか、そういうとこに良さを見つけてくる。数の論理でやっていくと、小売店等を誘致するには相当な力がないといけない。売り上げがないとみんな撤退する。だから駅前のおそこは撤退してしまった。</p> <p>そうになってしまうので、それは求めているもなかなか埒が明かないので、今ある中でどういう生活が楽しめて、そこにライフスタイルでどういう楽しみがあるのかということを出してあげないといけない。そこが一番の課題になってくる場所である。よく皆さんいろんなところに移って、商業施設がないとか、カラオケボックスがないとか、よくおっしゃるが誘致すればいい。その代わり毎日行かないと駄目だ。売り上げがないとすぐに撤退すると。誘致できないのであれば、その若いお客さん方が自分たちで運営すればいい。</p> |
| 委員 | <p>だから、そういうことを10年以上前から長浜でも米原でも言ってきたことで、結局、それが続かなかつたりするので、何かもやもやする。</p> |
| 座長 | <p>その辺で市民を挙げて何か運営をしていないからではないかと思う。市民がみんな行くという気運さえ出してくれば、それが一番大きいような気がする。</p> <p>それと意外に米原は交通の便が悪くないので、探して行くというのも結構多い。米原の近くの長浜などから車で行って、そこにわざわざ来たがるという、例えばパン屋1個とってもそこに行く。そういう何かものを作っていくと変わってくる可能性があるという気がする。</p> |
| 委員 | <p>米原駅周辺にたくさん人が住むようになれば、商業施設も出てくると思う。近隣の駅周辺と比べて、米原駅周辺は人が少ない。できるような環境はいっぱいあるのに、高専の話も驚いたが、やはり意識して、かなり意識して本気で人を集めてくる。米原市はものすごく利便性がいいと思うので、そういう強みを利用してこの駅周辺に人を集めることがまず最優先ではないかと思う。</p> |

| | |
|----|--|
| 委員 | 資料に柏原駅前が開発が出てきたが、米原駅周辺も開発を進めないといけない。 |
| 座長 | <p>なかなか悩ましい問題であるが、ないものをねだってもやってこないのも、あるものをどうやって生かしてそこに魅力を作るかどうかを始めていかないと、小さな風穴を開けないと駄目だと思う。いきなりでかいものを作っても、それが10年経って100年とか経った時にどうするのか。それであれば、数年でできる小さなことをやるということが、多分大切な気がする。</p> <p>大体どこでもちっちゃいことやってから、先ほど買い物難民の話もあったが、例えば移動販売みたいなこともある。店舗は出さないが、持ってくるというような小さくできることはある。そんなにお金をかけなくてもできる方法はいくらでもあるので、そこからやっていき、マーケットはあると見えると企業さんとかは、儲かるかもしれないと思って出てきてくれる。実はあるところがここに進出するときにも、話を受けたが、最終判断であれば商圈にならないし、人が集まってないと。分散していて、みんな長浜等に行く傾向が見えているので、進出の話が無くなったことがあった。今になって行動パターンを変えらなっても人流はなかなか変わらない。おっしゃる通り人が集まるとそこにはできるが、今のところ米原は結構点在されている。ここがもしかしたら、いろいろと不便になる一番の理由ではあるが、魅力にも変えられる可能性もあるので、そこも見えていかないといけないという気はする。先ほどの都会に出ていく若者の話でいうと、そのうちの3割ぐらいは30才ぐらいで心が折れる。そうすると、どっか田舎に行きたいという話になる。そこが狙い目である。20代では東京や大阪に行ってみようという気持ちがある。ある地域では実は約束手形というものがある。30代以降で、戻るときは面倒見ますと。30代になったら戻ってくる代わりに必ず何か仕事を紹介するという制度があるが、300人ぐらい申請して152人ぐらい戻ってきた。結構そういうこともあるので、やり方だと思う。将来的にはおっしゃる通り大きいのができればと思う。</p> |
| 委員 | 給付型奨学金をうちの子も考えたが、米原市に戻ってくる自信がないと言うので、私は子供たちには、井の中の蛙でいるよりも、どんどん世界を見てきてから米原市に戻ってきて欲しい。それで活躍をしてほしい。なので、猶予をほしい。 |
| 座長 | 海外に行って修行して帰ってくると思ったら、企業で考えたら、ちゃんと社会人を育て帰ってくことで、それは徳であることだと思う。そのように考えていいのではないかと思う。ぜひ少しこの辺の前向きにとらえていただいて、モラトリアムみたいな使っていくことも必要かと思う。 |
| 委員 | 僕も32歳まで東京に7年間いて合わないなど、気持ちが折れた。ずっと毎日同 |

| | |
|----|--|
| 座長 | <p>じリズムで働くのが辛くなる。それからこっちに帰ってくる時に考えたのは、もう企業はいいと、それで今農業をやっている。農業という手も一つだが、それを支援してやることもいいと思う。都会でずっと企業サラリーマンをやってきたのは、ここへ来たらサラリーマンをする企業が無いからで、戻りたくても戻れないっていうところもある。ではなく、サラリーマンではない何か仕事を、その人がどうやったらできるかということのをいろいろとバックアップしたら、時代が戻るが、昔ながらで林業やったり、いろんなことやって、この中でコミュニティと一部になれば、帰ってくる手段はあるのかと思う。それなのに都会と同じ働き方をここでしたいと思うから、なかなか就職先がない、戻れないということになる。</p> <p>情報マッチングみたいなこの地域にある仕事を紹介する仕組みがあってもいい。NTTみたいなどこで働いてもいいと言われている。もう行かなくてもいい。どこでもいい。そのときに、ネット環境とかコワーキングスペースとか、そういうのがあればどこに住んでもいい。僕の知り合いも1年目から京都の田舎にある地元へ引っ越した。そのようなことも出てくると思うので、狙い目だと思う。</p> |
| 委員 | <p>米原駅は東京などにも動きやすいのでいい面もある。</p> |
| 座長 | <p>狙い目である。この流れがけっこう来ていて、今はコロナでオフィスをみんな小さくしている。そういう形になってきているので、いわゆるリモートワークという流れも加速しており、地元での働き口みたいな考え方や、そこにいわゆるリモートワークのところとして非常に有効になるような、コンビニがないにしても、ITという部分で、ネット環境だけ充実させるみたいな形とか、そういうことが一方で必要になってくるという気はすごくする。</p> |
| 委員 | <p>長野県白馬で仕事をしていたが、夏は農業をやっていて、冬はスキー場で働いている人が多い。僕らも正直夏しか仕事がない。夏場の仕事も、言っても11月12月までなので、そこから先は、4ヶ月向こうに行って働いてということをするれば、スキーやスノーボードをしたい人にとってはいいと思うし、これだけでやると苦しいので、うまいこと分散すればいいのかと思う。長野県白馬はそれが多い。</p> |
| 委員 | <p>結局、支援の仕方が上手である。</p> |
| 座長 | <p>白馬は結果的にそうだった。白馬や嬭恋の辺りはレタス農家が一番多くて、レタスの方が結構儲かるが、夏はレタス農家で働いて、冬はインストラクターやるので、結婚に困らない。年商は悪くないので。人が来るから結婚には困らない。今の人たちは、フルタイムで働きたいという人も多いが、一方で一種のニートとは言わないが、定期的な仕事は嫌だとか、働き方を自分で決めたいみたいなこと</p> |

| | |
|----|--|
| 委員 | <p>がでてきているので、そういう点では、二足の草鞋、三足の草鞋を履けるような仕組みはつくれる可能性がある。</p> <p>アパレル働いていたが、米原にはアパレルがない。もう自分で個人事業主で米原でアトリエを持つには、生活は畑つきの田舎暮らしをしながら、無茶苦茶いい場所である。東京ビックサイトで展示会をすることとなっても新幹線一本で行ける。荷物を展示するのであれば高速で行くが、すぐそこに高速がある。夜行バスだつてある。</p> |
| 座長 | <p>このような意見をどんどん出したらいい。そのように暮らされている人がいっぱいいて、先にあったリアリティのある話があれば、あとは若年層の方で、広報にあった飲食の方とか、暮らして良かったという実感みたいなことをもっと出していけばいい。相当魅力のある地域なので。</p> <p>そういうことも含めて情報の開示と、別に駅前の再開発をすぐ流すわけではないが、何か見せ方とか一つで変わるのではないかなって気がする。</p> |
| 委員 | <p>連絡通路は、今日駅から来た時に便利という声もあったが、市役所に来る人だけが便利なのである。そこに何かあれば、まだ外から来た人も納得できるが、3階に繋がっていても観光案内所があるだけで、何かそこにショップ的な施設はない。何かもったいないと思う。連絡通路を使って向こうの市役所の3階に行けば、何かこれだけ面白かったというのがあるだけでも市民の人も納得いく。</p> |
| 委員 | <p>駅の構内にはものすごい人おられる。</p> |
| 座長 | <p>電車が止まった時に時間を潰すところがない。そこが辛い。新幹線も待ち合わせ場所しかない。あそこにカフェでも作れば面白くなる。前に駅を降りたらマルシェみたいのがあったらいいという話もあったが、JRさんが難しい。東海と西日本絡んでいるから、本当はすぐ何か販売できたり、そういう仕組みができればいいが、これは地道にお願いするしかないと思う。例えば、チケット持って改札の外に出てまた戻って来られる、そういう仕掛けを作っていくと、おっしゃる通り本来人はいるので、使う手はあるのではないかな。</p> |
| 委員 | <p>全体的な人口は減っていると思うが、地域的には増えているところが何箇所かあるのではないかなと思う。僕の家は先ほど出た飲食店の近くのアパートであるが、裏が宅地で、家が建っているということは人が増えているということかと思う。マンションとかは少ないが、家が建てば人が増えて、その人たちがどっか買い物したりする場所を欲しがるので、それで商圈が広がる。イコール、さっき言ったように難しいところが、もしかしたら来てくれるという、いい循環が、生まれる</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>と思うので、家を建てて住みやすい仕組み、今いろいろ入れていただいていると思うが、全部の人を増やすのは難しい。なので、何ヶ所かでもいい、集中的に増やす施策とか、お金とか労力を費やして、そういうのを、1個できたところにずっと入れ続けなければいけない訳ではないので、また別のところに場所を見つけて、3年とか5年計画で入れることもいいのかなと思う。</p> |
| 委員 | <p>米原市は子育てがしやすいという話もあるが、他市に比べてどうかというデータは取っているのか。</p> |
| 事務局 | <p>他市と比べたデータはない。施策でやっている、やっていないはわかると思う。今まで米原市が先んじてやってきた金銭的な支援は県内にも広まってきているので、これからは特色あるものを出さないと滋賀県一にはならないと思う。</p> |
| 座長 | <p>比較は難しい。</p> |
| 委員 | <p>成功例に学ぶという点でいくと、明石市なんかは参考になるところがある。</p> |
| 事務局 | <p>明石市が特色ある施策を行っている情報は持っているし、報道等でも知っているので、確認する。</p> |
| 委員 | <p>県内なんかでいうと、草津とか守山とかはいいと聞かすが、あれはやはり京都に近いとかそういうところから来ているのか。仕事先もあるし、子育ても結局はしやすいというイメージがある。</p> |
| 座長 | <p>部活支援はまだやっているのか。その話をすると、みんなびっくりする。部活に入っている学生さんに対して支援を出すという。それに関していうと、すごく広報力があるコンテンツではないかと思っていて、もっと前面に出してもいいと思う。比較論はなかなか難しいが、こういう特色があるところの一つになっている気がする。あそこをもっとやってみてもいいと思う。部活動は結構お金かかるので、それはいいねという人が多い。それで来るかはわからないが、それによって、米原はすごいという人とのコンテンツになり得ると思う。</p> |
| 委員 | <p>今年に関してだけであるが、コロナの支援金について国は知らん顔しているが、米原市だけは小さいものをたくさん出しているの、他市のお友達からは米原市はいい、引っ越そうかなという声がある。</p> |
| 座長 | <p>外に行きたいと思っている事業主に向けて、ベンチャー企業だけでなく、個人事業主まで広げるが、結局、事業まではやらない米原市みたいな。</p> |

| | |
|-----|--|
| 委員 | <p>本当にコワーキングじゃなくてもいい。すぐ東京、大阪もいける。北陸からも来てもらえるので。それで休みの日は農業も畑もできて、子育てはしやすいし。</p> |
| 座長 | <p>どこのエリアもそんなにPRがうまいわけではない。ただ、何かどっかに引っかかる可能性があるのも、先ほどのマグロの話ではないが、何かいい、楽しそうということを挑戦することによって、いろんな流れ込みとかが出てくるのではないかなと思う。それで仮に駅前に賑わいができてくるような仕掛けができれば、何か商業施設的なものができて、行ってみようかなと思っていただけるような、話になればいいかなと思う。</p> <p>その中でいうと、結婚サポート事業のところちょっと個人的に気になっている。結婚という概念ではない気がする。その辺難しいが、例えばいわゆる LGBTQの方に対してどうするかという話とか、渋谷なんかではそれをやったが、そういう LGBTQとか、もしくは一緒に住むとか、そういうようなことに対しては何か広がる可能性はあると思う。ここは協議していただければいいかなと思う。</p> |
| 委員 | <p>うちにも適齢期の子がいるが、今はみんなアプリである。子供が結婚式について馴れ初めを聞いていても、もうアプリである。なので、米原市さんが独自のアプリを作ってみるといい。せっかくなので。</p> |
| 委員 | <p>マッチングアプリで仲良くなるとか、通信ゲームで知り合うとか、それで結婚しているという話をよく聞く。やはりすぐに結婚しない。同棲したりして、それで結婚するしない話になってくる。雰囲気が変わってきているので、結婚を言うちょっと外れるという気がする。結婚となるとハードル高い。</p> |
| 委員 | <p>シニア婚みたいなものでいいのでは。</p> |
| 委員 | <p>それもあるかもしれない。</p> |
| 事務局 | <p>もともとこの結婚サポート事業も農家の男性にお嫁さんが来ないというので始まった経過あるものの、今は時代の流れも変わってきており、どちらかと言うと、若者のサポートというより、中年、シニアの方々の支援もするという側面もあると聞いている。そういう施策をしつつ、多様性に対しても一緒にやっていけたらと思う。</p> |
| 委員 | <p>若い人は支援をしなくても、アプリとかで勝手にやっている。</p> |
| 座長 | <p>参考になるかどうか分からないが、最近はまだ 30 代を過ぎて結婚しない女性が</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>多く、特に 40 代ぐらいになると家を買う。そういう傾向もあって、それに乗る可能性ある。駅前のマンションに犬とか猫と住む。高収入の方も多いので、そうすると、逆に利便のいいところに住んで、リモートワークで、米原に住むと便利となる。そういう所にも仕込み方があるかもしれない。</p> |
| 委員 | <p>マンションとかだったらすぐ売れる。</p> |
| 委員 | <p>1つのエリアでたくさんの方が住んでいただけるので。</p> |
| 座長 | <p>マンション一戸できれば、コンビニは出ていきやすい。そこの住民をポイントにする。</p> |
| 委員 | <p>駅の前にはそのような制限はかかっているのか。</p> |
| 事務局 | <p>そのようなものはない。</p> |
| 座長 | <p>駅から少し離れたところでも、3 階建ぐらいまではあるが、今 5 階とかそれより高層はほとんど見かけないので、これでタワーマンションができれば眺望はいいと思う。ただそのようなものをすぐ買うのは外国人である。中国人がすぐに買っていく。なので、もしそういうインバウンド系とか外部からの人でよければそういう可能性もある。京都も近いとなれば、可能性はある。そういう発想するゼネコンがある。インバウンドを復活するとそういう話が出てくると思う。リゾートマンション的な考え方もある。</p> |
| 委員 | <p>米原駅の周辺にもいくつかあってもおかしくはないと思う。</p> |
| 座長 | <p>まいちゃん号についても、なかなか高齢者の方が乗れるかどうかかわからないが、キックボードは結構流行っているというか、あれで結構まちおこしできている。あとは無料ではないが有料の自転車である。ビワイチみたいなものではなく、電動のもの。ドコモなどがやっているように、行った先で返さないタイプのものが多い。モーター付きの自転車であれば、高齢者の方も乗れる可能性がある。冬場は難しいとか、転ぶとかいろいろあると思うので、いろいろと考えないといけないと思うが、それで結構いける場合もある。</p> |
| 事務局 | <p>先ほど紹介したサイクリングイベントでは、キャンプと連動して行ったが、電動バイクも併用して、多様な方に参加してもらい、そっちの方がいいとは言っていたので、また検討したい。</p> |

| | |
|----|--|
| 委員 | <p>先ほどのキックボードは、実証実験の場所を探している。ただリスクがあり、ヘルメットかぶらないといけないところがあり、なかなか増えていかないところである。</p> |
| 委員 | <p>長浜のまちに電動車椅子で公用がある。</p> |
| 座長 | <p>善光寺でも御開帳の時にやっていた。</p> |
| 委員 | <p>前に言ったかもしれないが、僕の分野の農業について、いろんな支援事業がある。国・県にも言っているが、これは上流側（供給側）に支援する仕組みであって、そうではなく、下流側（需要側）に対してしてほしい。別にクーポンとかでもいいと思う。ここで農業すれば必ず売れるという仕組みを作って欲しい。地元の野菜を買ったら、買う側が何割引かにしてもらって、ということをするれば僕らも売れる。ハウスとかで作物を作っても、絶対売れるわけではない。ではなく、確実に売れるという道筋を作ってもらったら、ハウスだって定価で買っても採算がとれる。それを県にも国にも言っているが、なかなかシステム上難しいのだからできない。逆に小さいコミュニティで地域通貨でもいいですし、それこそペイペイとか使ってもいいが、地元産の農家で作ったものを買ったら安く買えるっていう仕組みを作ってもらい、それに補助金を入れてほしい。</p> <p>作る側は作るものに補助がされるが、それは全体買うものの1割とか2割だから、8割は借金して作る。でなくて売れるとわかったら100%で作るといって、その売れる仕組みの方にこの補助金を入れて欲しい。</p> |
| 座長 | <p>野菜はどんなものが多いか。</p> |
| 委員 | <p>この辺は米が多い。野菜もキャベツのブロッコリーを作っている。</p> |
| 委員 | <p>野菜は、結構京都では高値で出る。滋賀県の南の方では京野菜として売っているところもある。</p> |
| 委員 | <p>別に道の駅とかでもいいが、買ったらそれに補助金をつけて、地元のもので安くするとか、そうそうしてもらえると。料理屋が仕入れるときにその補助金をあげるとか、買うときに買った方も売る方もwin-winになるようにしてもらおうと、作る方も絶対売れるのでいい。補助金ばかりで、米などを作るときにだけ補助してもらおうが、作った方がいいが安値で売られるとどっちがどっちとなるので、そういう仕組みを作って欲しい。</p> |
| 座長 | <p>売り場とともにである。業務用に持っていくのかどうかというところである。</p> |

| | |
|----|--|
| 委員 | 業務用であれば地元の飲食店、その売りのときに飲食店も助かるし、僕らの方も助かるのでそこに補助金を何%か入れてもらうとなれば、両方がいいかと思う。 |
| 座長 | 1つ観点を変えたときに、地域支援として見ていいのかどうかという問題はあるが、他のところでのサクセスストーリーで見ると、配送料を自治体が面倒見てネットで売るということも結構あるが、やはりそれは売れないのか。 |
| 委員 | やりたくないようにやっている。 |
| 座長 | 外向きであるとやはり米はなかなか難しいのか。内向きの方がいいのかもしれない。 |
| 委員 | 内向きの方がやりやすいのかはわからない。県で平和堂さんと組んでやってくれと言っているが、なかなかシステム上とか、そこだけ優先することもできないという話があるのでうまく進まない。であれば、道の駅でもいいし、平和堂、フレンドマートとか、もしくは小さな店舗でもいいが、何かそういうことをやることに補助金を入れてもらおうと作る側も安心して作れるし、絶対ここで農業やったら、売れるとなると農業する人も増えるし、循環が綺麗に回っていくと思うが、どうしても作る側にお金をつぎ込むから循環しない。 |
| 委員 | 子育て支援と同時進行で、子育て世代の人は農園の野菜とか安くもらえるとか。 |
| 委員 | 近江公民館さんと一緒に子育て世代とやっている。全部で何百万か使っている予算をそっち側に支援してもらえないか。 |
| 座長 | ペイペイだと安くつく。 |
| 委員 | それで別に5%でもいいのでと言っている。 |
| 座長 | それによって就農が増える可能性はある。 |
| 委員 | 去年、コロナの時に県内産の農産物とか、木材とか、信楽焼とかと旅館組合とイベントを組んで県内産のものを安く買えるということをやっていた。みずかがみですと出して出すと、お客さんに喜ばれるので、そこにそういう制度があるとうちとしてもありがたい。 |
| 座長 | 検討として。やはり就農人口が増える可能性にはなる。さいたま市がヨーロッ |

| | |
|----|---|
| | <p>パ野菜研究会というものをやっている。17年ほど経っているが、地元のイタリアンとフレンチも巻き込んでそこに売ってという仕組みを作って、いわゆる西洋野菜を作る農家が増えた。</p> <p>だから、その市内だけでなく、近隣も含めて、米原産の米を使ってくれればと支援するという仕組みでやって、観光地みたいなどころでもPRする。その代わりに、支援する上で米原米のような何か一つブランドを立てて、それをうち使っていますというようなやり方でやることも1つの手だったりする。</p> |
| 委員 | <p>小麦が打撃を受けている今、米原産をアピールのチャンスかと思う。</p> |
| 座長 | <p>特に、外食で食べていただく場合においしいとなると、どこのお米という話になる。そうすると、ブランドになり得るので、ここ水が綺麗でおいしいですから、相当おいしいお米なので、そこをうまく考えて何か連携ができるといい。市内だけでなくもいいような気もするが、そこは事業としてのお金の使い方なので、やはり市内でないと駄目なのか、例えば近隣の市であればいいのか。どこかのホテル1か所だけでもいいのではないか。それでそこから広げていいのではないかと思う。予算の限界等もあるし、そこはまた見てもらえばと思う。</p> <p>次に地方創生推進交付金活用事業の方の、その評価について、2つあり、1つは、現行でこのマイクロツーリズムの推進プロジェクトということで、いろいろKPIの問題があるが、一応市の自己評価としては、3の地方創生に効果があったとなっている。この事業について皆さんご意見あるか。</p> |
| 委員 | <p>マイクロツーリズムでの自転車の件について、前も言ったが、コースに関しては、全国いろんなところでこんなコースがあるが、では、どこで休憩してどこにトイレがあってというものはない。そこに集ってもいいとか、車でここへ来てみんなで待ち合わせて行ける施設とかいうことを公認しているところはない。そういうところは全国どこにもない。そういうところを充実したり、もう少しアナウンスしたりすると、すごく来やすいし、ここに車を止めてもいいという公認さえすれば、もっと使いやすくなる。今はこっそり止めてサイクリングに行っている。止めてもいいところではあるが、もう少しきちんとしてくれれば、サイクリストは車をとめて下ろしていけるが、誰も公認しないので、こっそりと置くしかない。</p> |
| 座長 | <p>米原の中にそれがあって、そこに車が集まってくれるのであれば、人が集まる。そこに何かビジネスの機会が起きることになる。そこに案内所と売店を置いたらいいと言っているが、ジュースの1つでも売するような仕組みを作れば、その場にトイレがあって休憩ができて、お金が落ちるのであれば重要である。働きかけてもいいのではないか。そのようなニーズを聞いてそこに一つのビジネスとして何か動くこともできると思う。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>マイクロツーリズムは、経済効果 4 億という目標もかけられて、実績がマイナスである。結果はいいようには思わないが、その中で効果があったという回答はどうか。そもそも 4 億もどうかと思う。</p> |
| 事務局 | <p>県全体の目標でやっているなので、差も大きい。米原市の事業としては、県全体の KPI にはどれだけの影響があったかという点が少ないが、市の中としては、数字は未達成であるが一定の効果があったと判断はしたところである。</p> |
| 座長 | <p>それはある程度 PR 効果とか、何かあったとか、何か KPI と別のところの指標みたいなのところからであるのか。</p> |
| 委員 | <p>今回、3 つ目の指標、女性ファミリー向けサイクル体験イベント参加者数、これも県全体の KPI だが、今回の米原市のイベントでは、特に女性層とか普段サイクリストとして走っている人以外に訴求ができたと思ったところがあり、一応効果があったとさせてもらっている。数値的なところでいくと、未達成が多く、差はある。</p> |
| 座長 | <p>これは 1 年目か。</p> |
| 事務局 | <p>そうである。</p> |
| 副座長 | <p>この数値はかなり高めな評価になっているということも私も思っていて、この理由付けをどのようにコメントすべきか悩んだ。コロナ禍であることを加味すれば、ある程度効果があったのだろうと。今後の努力目標として頑張っていくという付帯意見をつけて、自己評価で 3 というのであればありかと思う。何もなしで 3 であれば、どうかと思った。来年度以降に対する期待を込めてというのであれば、あるのかなと思う。</p> |
| 座長 | <p>次年度以降で言うと、県の KPI だけをベースにしないで、市としての独自の KPI 1 つを検討するという点と、コロナの影響により今回はある程度で目をつぶり、次年度以降については、また新たな KPI を設けたということによって、活性化を図っていくような、一種の条件を付けた上で 3 というのはあるかとは思っている。数字を見るとそういう話になる。県の数字でいくとそうなると思うので、市としての KPI を作ったらいいのではないかと思う。それをやると、評価しやすくなると思う。新たな KPI を設定するとともに、そのコロナ明けを期待し、活性化みたいなことを条件に 3 番というのは、今の副座長の話でいうありかとは思っている。</p> <p>付帯条件つきということで、新たな KPI の設定と、今後のコロナの回復に対し</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>てより一層積極的な施策をしていくということで、3の評価をさせていただく。</p> <p>次の戦国琵琶湖体験ツーリズム進化プロジェクトについて、こちらも3の指標で効果があったとなっているが、KPIとしては厳しい問題もある。基本的にやはりコロナによって観光客が減ったのでどうしてもマイナスになったというのが今回の結果で、ただやったことの意義としては3番だということが市としての評価ということでしょうか。あともう少し何かあるか。これについてはどう思われるか。</p> |
| 委員 | <p>これも県事業であるのか。</p> |
| 事務局 | <p>県の事業である。</p> |
| 座長 | <p>このあたりはかなり戦国の遺跡がたくさんあるので、活用しない手はない。石田三成もある。</p> |
| 副座長 | <p>この辺も先ほどと一緒になんだと思う。でも、この体験ツーリズムというところで言うと、コロナ禍でなければ十分体験できただろうと思われる。</p> |
| 座長 | <p>3は妥当か。</p> |
| 事務局 | <p>1年前の最終KPIは悪かったが、令和2年度に比べると、全県的には少し数値が上がっているという傾向がある。</p> |
| 座長 | <p>今回はこれで終わりなのか。</p> |
| 事務局 | <p>3年プロジェクトの3年目になる。今年度からこれの後継のプロジェクトに参加する。</p> |
| 座長 | <p>この体験ツーリズムをやる中で、米原らしいコンテンツみたいなものが何か開発できたりしたか。</p> |
| 事務局 | <p>戦国なので、観音寺、石田三成があるし、市内いろんな史跡、お寺があるので、それらを戦国に絡めながら、いろいろイベントを実施して、そこを周遊できるような形にはしている。</p> |
| 委員 | <p>あそこには三成カフェというものができた。</p> |
| 座長 | <p>いつできたのか。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員 | 3年前ぐらい。本がいっぱい置いてあって、ブックカフェみたいにしてある。 |
| 座長 | <p>せっかく次年度新しいプロジェクトとして後継プロジェクトができるということであれば、個人的にお願いしたいのは米原らしいコンテンツ開発をして欲しいというのはすごく思う。石田光成だけに特化する必要はなく、例えば、コスプレみたいなものを町でできるような仕掛けを作るとか、要は武士の格好ができるとか、もともとアパレルもこの辺は比較的なくはないはずなので、調達したそのコスプレで写真が撮れるとか、回れるとか、例えば光成カフェで武士の格好ができるとか、このあたりはすごくコンテンツになり得る可能性がある。あと撮影場所である。例えば市なり、事業者さん、観光課が提供する。例えばあそこにすごい場所があるとか、滝のところでこんなことができるとかでいい。これは、いろんなところで旅館さんが今始めていて、すごく評判である。撮影に向けた場所で提供する。ここでやったら、アニメのあそこのシーンが取れるみたいな所を提供してあげる。コスプレだけではなく、場所を提供する。そのようなコンテンツをぜひ開発をいただいて、米原は面白いと、行ってみたい、やってみたいと思わせる。</p> |
| 委員 | 兵庫県には、河童をあちこちでARで撮影できるところがる。 |
| 委員 | 土倉鉦山跡は誰が管理しているのか。よくドラマの撮影をしている。大河から朝ドラまで。土倉鉦山跡に撮影以外で入れて、撮影できたら人は来ると思う。あそこはドラマの聖地なので。 |
| 事務局 | 個人の私有地である。 |
| 委員 | 土倉鉦山跡とタイアップできれば全国からくると思う。 |
| 委員 | でも土倉鉦山跡もそうだが、あのような廃墟は安全管理である。市が絡んだりとかすると、そこからちゃんとしてからやらないといけなくなる。 |
| 座長 | それはもう自己責任でするしかない。それをきっちりしておかないと後でもめる。紹介はするけど、あとは自己責任でしてもらおう。 |
| 委員 | 青岸寺あたりも撮影ができるのでは。 |
| 事務局 | 今いろいろPRし、一緒になってやっている。 |
| 座長 | スポットを少しずつ増やしてみてPRして、そこで何かやってみるとか、市の方が実際コスプレしてtiktokにあげるとかSNSあげるとか、そのくらいのノリでも |

| | |
|-----|---|
| | <p>いいのではないかという気はする。すぐ効くかどうかわからないが、そのきっかけとして、そういったエリアはあるし、場所的に言うとまた来年の大河は徳川家康なので、近しいし何かやりようがあると思う。</p> |
| 委員 | <p>米原市は tiktok はやっているのか。</p> |
| 事務局 | <p>やっていない。</p> |
| 委員 | <p>場所はあるし、個人的にも青岸寺がいろいろされていたり、私も細々とやったりしているが、それをまとめたコンテンツにするためには、コーディネーター役が必要である。私はできないが、そこまでやるとなったら、協力隊の人とか、そういうのが好きな人が、それこそ補助金ではないが、人件費を出して雇って市役所と業者をつなげることもできるのでは。</p> |
| 座長 | <p>例えばコンテンツ開発事業みたいな形で、何か事業をやりたい人いないかと募ることも手かもしれない。</p> |
| 委員 | <p>人を雇うのではなく、写真撮るとか、スポットをプロットしていくとか、そこに協力してくれる業者さんに交渉に行くとか、それを誰かがやってくれると嬉しい。</p> |
| 副座長 | <p>そのようなコーディネーター役をスタートアップで求めたり、こういうコンテンツをしたいが作成できる人材はぜひ米原市に！と募ったりするのは有効だと思う。</p> |
| 座長 | <p>時代劇系は若い女の方がたくさんいる。その子たちをうまく捕まえられて、副業みたいな形でやらせるのも手かもしれない。いるはずである。ぜひコンテンツ作りを次年度は考えて、米原価値を作るのが、僕はすごくやっていただけないかと思う。梅花藻の時に、あそこで SNS にアップしたりなんかしてもいい。そういう方法もあるだろう。</p> <p>歴史的なところだけでなく、例えば蛍のときとか、場面場面で、ここで何かやったらいいと少し考えながら、これをコーディネーターというかその目線のある方がやらないとわからないと思う。そこも含めて、連携できる仕組みで、100%事業ではないが、副業的な事業で、ただ最近だと企業でそのようなことができることが多いので、企業のマーケティングをやっている人たちに手伝ってもらおうということもあると思う。これを手弁当でやっているところもある。ジョインズというサイトがあるが、そのサイトであれば、企業でこのようなことができないかと募集をかけることができる。報酬を取るところもあるが、聞いていると半分ぐら</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>いは報酬なしである。企業でする前にまず自分でやってみたいという人が結構いると思う。そのような副業の人材は使ってみる。お金を全くかけないのは責任が発生しないが、そういうシステムをいくつか使ってやってみると、以外に何か出てくる可能性はあると思う。そういうのも含めて、コンテンツ開発をして、人が有意義で楽しそうとなり、将来定住までいってもらえるような仕掛けに、そこまでやっていただく、考えて頑張っている。その上での3番の評価はあるだろうと思う。</p> |
| 委員 | <p>動画コンテストとあるが、動画ができる人は限られる。写真部門とかがあったらよかった。あと、その動画で、インスタグラムをからめたようなコンテンツをしたら、市のPRと合わせて一石二鳥かと思う。</p> |
| 座長 | <p>静止画とか、両方あってもいいと思う。</p> |
| 事務局 | <p>YouTube だけであった。</p> |
| 座長 | <p>YouTube はあるが、結構撮るのはインスタグラムなので。これがまた変わると思う。SNS なので。</p> |
| 事務局 | <p>去年は1回目だったので、成果も始まったばかりというところで、今年度もやっていくので参考にさせていただく。</p> |
| 座長 | <p>そういう意味で、その次への期待値を含めて3という評価でよろしいか。 いくつか課題もあると思うが、非常に前に向かっていていると思うので、コロナが終わった後に対して上手く対処できてくる。これが一番の試金石になると思う。実は来年が大変だろうなと思う。なので、そこに向けて、いろいろこれから今回の結果は、PDCAを少しまわしていただき、今回の結果はどうだったのか、今の意見も含め、あと市なりのその結果について受けとめをしていただき、来年に向けてチェックをした上で、アクションに入ることをぜひお願いしたい。</p> |
| 事務局 | <p>評価については、条件付きではあるが、2つとも3の効果があったということ (2) 米原市の人口推移について (資料3に基づき事務局から説明)</p> |
| 委員 | <p>やはりインフラが必要である。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>それしか考えられない。草津、守山がいいのはそこである。プラス、それだけではなく山間地とかを琵琶湖側に行くと、環境もよく、自然もあり、農作物もおいしい。</p> |
| 委員 | <p>米原、近江地域と山東、伊吹地域で役割を分ければ良いと思う。</p> |
| 委員 | <p>そう思う。なので、全部を近代化する必要はなく、駅前はずごく利便性があり、近代化されている。でも住むところは自然がいっぱいでというのが一番理想的だと思う。</p> |
| 委員 | <p>資料にあるが、なぜこれほど利便度が評価されていないのか。</p> |
| 事務局 | <p>調査内容の利便度の部分を見ると、小売店の販売額、本店の店舗面積等が利便度の指標にあるので、先ほどの話のように少ないということ。</p> |
| 副座長 | <p>その話に繋がってくるが、おそらくざっくり米原市で括って調査していると思う。詳細な個別の調査となれば、学区レベルで分けたときにいろいろと出てくるかと思う。メリハリをつける開発ということで見るときに、その基礎資料として、小地域で分析してあげて、どこが高いとか低いのかというのは大事である。</p> |
| 座長 | <p>何をベンチマークにするかである。利便度というものを、商業施設の面積で見るとか、満足度とかそういうのも含めてどう見るのかということがポイントなので、安心度とか利便度とか快適度は、もう少し中身を見た上で、どこであれば米原市で対応できるかできないのか。それを今すぐ改善できるというところがどこにあるのか見ていただいた方がいいのかと思う。地域で商業施設を増やして、面積を増やしてというのはそう簡単ではないので、噛み砕いて見て、その上で、対応できることと、どこをベンチマークにしてどうすることが良いのかみたいな考え方でやっていくという方法あるかと思う。あまり周りを意識しない方がいい気もする。米原のオリジナリティを出せばいいと思う。ここはいいと言われるところ、胸を張っていけるところを作れたらいいと思った。</p> |
| 副座長 | <p>例えば、高島で言うと、白鬚神社とかメタセコイアとかである。ひっくるめてしまうとこのように下がってしまうが、ベンチマークに磨き上げるということが大事なのかと思う。</p> |
| 座長 | <p>今後どうしていくか、事実は事実として受けとめながら、ここから学んでいくことが、もしかしたら大事なのかと思った。本当に良いところだと思うので、い</p> |

| | |
|---|--|
| <p>事務局</p> <p>座長</p> <p>副座長</p> <p>座長</p> | <p>ろいろとできると思うので、利便度を上げるやり方だと思う。特に高齢者の方の不満度が高いのであれば、先ほど言ったように移動販売みたいなものをどう誘致するかみたいなことも考えて、その移動販売の時に、例えば市内の農家から農産物を優先的に売ってもらうとか、そういうやり方もあると思う。そういうやり方もぜひ考えていただければと思うので、いきなり商業施設で補う、そういうことではないと思うので、ぜひそのようにしていただければと思う。</p> <p>では最後に、今回の会議の内容は、令和5年度新年度の事業に対してご意見をいただこうと思っており、2023年2月か3月ぐらいに想定している。また、皆様の任期は今年度末が最後である。よろしく願います。</p> <p>閉会に当たり、副座長の方から一言願います。</p> <p>すごくざっくばらんに意見交換をさせてもらい、私もいろんな意見を聞いてよかったと思った。やはりこのような会議は、どうしても硬くなりがちだが、このような意見交換の場は大事だと思う。そのようなことができるようになったのも、新庁舎になり気分がリフレッシュしたこともあると思ったりする。</p> <p>連絡通路もこれからどう使うのか、工夫するかということもある。新庁舎になって、ある種公務員の働き方が見える化されるということもある。場合によっては部署の中で作業するだけではなく、オープンスペースで職員の方もリモートワークされたらいいと思う（守秘義務等の遵守を踏まえつつ）。それを見た一般市民がここで作業していいのだとか、語らってもいいのだとか、その雰囲気づくりを行政職員がぜひ率先してやっていただくのも手かと思った。</p> <p>お話の通り、こういう形でお話ができよかったと思うし、かなり言いたいことを言っていたと思うので、またこういう形でやっていながら、できることとできないことがあるので、できることからやっていくことも一つであるし、先ほど言ったように、最初の小さなサクセスストーリーがすごく大切なので、いきなり大きな構えにするよりは小さなことからやっていく。そこから広げていく方が、かなり大きな山になったり、流れになったりすることが多い。なので、ぜひそういう形で、やれそうと思ったら、民間も市も手を挙げられるようなまちづくり、自治体になっていただければと思う。</p> <p>以上で、本日の議事を終了する。</p> <p>閉会</p> |
| <p>会議の公開・非公開の別</p> | <p>■公開 傍聴者：0人</p> |
| <p>会議録の開示・非開示の別</p> | <p>■開示</p> |

| | |
|-----------------|--|
| 全部記録の有無 | 会議の全部記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 録音テープ記録 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 担 当 課 | 政策推進課（内線4231） |